

目 次

1. 母子における身体接触遊びの初期発達…………… 1		
—遊びの種類とマルチモーダルな時系列構造に着目して—		
早稲田大学大学院人間科学研究科	石 島	このみ
早稲田大学人間科学学術院	根ヶ山	光 一
2. 育てにくさを感じている親に対するペアレンティングの効果…………… 13		
鳥取大学大学院医学系研究科	井 上	菜 穂
鳥取大学大学院医学系研究科	井 上	雅 彦
3. 注意制御に焦点をあてた教育支援とその評価…………… 21		
名古屋学芸大学ヒューマンケア学部		
早稲田大学応用脳科学研究所	今 井	正 司
所沢市通級指導教室	坂 本	條 樹
早稲田大学大学院人間科学研究科	佐 藤	有 佳
早稲田大学人間総合研究センター	今 井	千鶴子
早稲田大学応用脳科学研究所		
早稲田大学人間科学学術院	熊 野	宏 昭
4. 自閉症スペクトラム障害児のセルフ・モニタリングの行動調整機能に関する研究… 29		
立教大学心理教育相談所	太 田	研
5. 乳児における単語の意味推論：名詞文法枠の利用に着目して…………… 41		
東京大学大学院教育学研究科	大 竹	裕 香
東京大学大学院教育学研究科	針 生	悦 子
6. 発達障害児の母親と支援者間をつなぐ ICT を用いた交換日記帳システム…………… 51		
—日々の協働から育むペアレントトレーニングを目指して—		
福井大学教育地域科学部 日本学術振興会	小 越	咲 子
福井大学教育地域科学部	廣 澤	愛 子
障害者職業総合センター	武 澤	友 広
福井大学教育地域科学部	三 橋	美 典

7. 乳児の母親が行う調律的応答の個人差要因の検討…………… 63
 —母親が抱く子ども表象に着目して—
 東京大学大学院教育学研究科 蒲谷 慎介
8. 何が幼児による指さしの産出を促進するのか：デコレーションルームによる検討 …… 75
 聖心女子大学 岸本 健
9. 高機能自閉症児の自己理解の特性と他者との調整機能の関連…………… 83
 岐阜大学教育学部 小島 道生
10. 多機関・多職種連携型事例検討における対人援助専門職の心理的变化に
 関する予備的研究…………… 93
 —高齢者入所施設での実践から—
 東京成徳大学 田中 真理
11. 遺伝子多型が母子間視線コミュニケーションに与える影響の解明…………… 107
 長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 土居 裕和
12. 被排斥者への共感による心理的痛みの伝染についての実験的検討…………… 117
 長崎女子短期大学幼児教育学科 中島 健一郎

13. 注意欠陥/多動性障害, 広汎性発達障害, 及び合併症例の前頭葉機能評価…………… 131
 (中間報告)
 福井大学子どものこころの発達研究センター 浅野みずき
14. 新奇な環境における乳児の運動の多様性と変化可能性…………… 137
 —運動の時空間解析— (中間報告)
 東京大学大学院教育学研究科 加藤 萌
 東京大学大学院教育学研究科 平島 雅也
15. マインドリーディングにおける現実バイアスの生起メカニズムの解明:
 幼児と成人との比較を通じて (中間報告) …………… 143
 東京大学大学院教育学研究科 佐藤 賢輔
16. 乳幼児における公平感の発達: 眼球運動による検討 (中間報告) …………… 149
 玉川大学脳科学研究所 高岸 治人
 北海道大学大学院教育学院 日本学術振興会 小泉 径子
 玉川大学大学院脳情報研究科 藤井 貴之
17. 発達障害を有する子どもの「食・食行動」の困難に関する発達支援研究…………… 153
 —発達障害の本人・当事者へのニーズ調査から— (中間報告)
 大阪体育大学健康福祉学部 田部 絢子
 山梨市立三富小学校 斎藤 史子
 東京学芸大学教育学部 高橋 智
18. 感情推測課題における視覚的注意の分析 (中間報告) …………… 157
 —健常児と自閉症スペクトラム児の比較検討—
 白百合女子大学 土谷 亜矢
19. 子どものサイコパス特性と攻撃行動との関連 (中間報告) …………… 161
 筑波大学人間系 西村 多久磨
 筑波大学大学院人間総合科学研究科 村上 達也

20. 自閉症スペクトラム児と定型発達児における、連合（ルール）学習時の 行動上の違いとその原因の追及（中間報告）	165
東北大学加齢医学研究所	埴 杉 子
21. 逆境経験へのレジリエンスを規定する要因の発達学的検討（中間報告）	169
福井大学子どもこころの発達研究センター	藤 澤 隆 史
大阪大学大学院連合小児発達学研究所福井校	小 島 雅 彦
22. 視線計測を用いた早産児における社会的認知機能の評価（中間報告）	175
順天堂大学医学部小児科学講座	細 澤 麻里子
順天堂大学医学部小児科学講座	田 中 恭 子
23. 自閉症スペクトラムにおける視覚「ブロップ障害仮説」の脳内基盤の検証： 事象関連電位を用いた研究（中間報告）	181
九州大学大学院医学研究院脳研臨床神経生理	山 崎 貴 男
九州大学大学院医学研究院脳研臨床神経生理	前 川 敏 彦
九州大学大学院医学研究院脳研臨床神経生理	宮 永 幸 佳
九州大学大学院医学研究院脳研臨床神経生理	飛 松 省 三
24. 妊婦が抱く虐待不安の発生機序の検討（中間報告）	189
東京大学大学院教育学研究科	渡 邊 茉奈美
25. 2013 年度国際ワークショップ・公開講演会報告	195
公開講演会：「心の理論と言語」	
国際研究交流委員会委員長 福丸由佳(白梅学園大学)	
2013 年度国際ワークショップ講師受け入れ担当教員：松井智子・藤野博(東京学芸大学)	